

島々の話題 ISLANDS' TOPICS

2/25

《魚島》

Uoshima'X ライブ 2012開催!

2月25日、今年で3回目となる上島町文化協会魚島支部軽音楽部「Uoshima'X」のメンバー9名によるライブが、魚島開発総合センターホールにおいて行われました。今回はCATVでもお馴染みの「瀬戸内の島」や上島町の島々を楽しい音頭のにせて歌う「上島音頭」、その他全7曲を披露しました。また岩城洋楽部「おっちゃんず」4名がゲスト出演し、「妹よ」やアリスメドレーなどを熱唱し年季の入った演奏で観客を魅了しました。ライブ終了後、来

場者の中に、「元気がもたえて良かった。来年も楽しみにしています。」と嬉しそうに帰る方がいたのは印象的で、今年のライブも大いに盛り上がりました。



2/5

《岩城》

三世代交流会開催

2月5日、午後1時10分から岩城総合支所2階において、岩城三世代交流会が行われました。

この交流会は、2年に一度文化協会岩城支部、老友会、寿会、くるしま会の主催により続けていますが、このたび新しく完成した役場新庁舎の大ホールで行われました。今年は、新しいホールにおいて、社会福祉協議会や岩城保育所の出演もあり、総勢200名ほどの参加がありました。なお、東日本大震災の義援金の募金をお願いしたところ、38,160円が集まり、全額日本赤十字社へ振り込みさせていただきました。ご協力ありがとうございました。



3/3

《岩城》

藻場が支える豊かな海 (環境・生態系保全活動)

岩城島・生名島の周辺には、瀬戸内海でも数少なくなってしまう藻場がたくさん残っており、漁業者を中心に組織された「岩城生名地区漁業振興長期計画推進委員会」が、藻場の環境・生態系保全活動に取り組んでいます。

3月3日、推進委員会メンバーによりガラモの母藻を詰め込んだ50個のスポアバックを作製、投入をしました。今後は定期的なモニタリング調査を行い、その効果を検証していきます。



2/12

《岩城》

第7回岩城レクレエーションバレー 大会結果 優勝は3年連続1091チーム

2月12日、岩城体育館及び開発センターにおいて、実行委員会主催の第7回レクレエーションバレー大会が行われました。今年も15チーム、総勢140名ほどの参加があり、寒い中ではありましたが、大いに盛り上がりました。優勝は、3年連続となった「1091チーム」、準優勝は、「鉄人28チーム」でした。

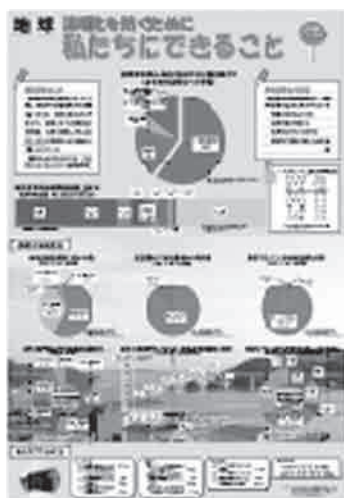


優勝した1091チーム

国際統計ポスターコンクール 世界第9位

弓削高等学校3年生益本佳幸さん、藤川太志さんが制作した「地球温暖化を防ぐために私たちにできること」が国際統計協会主催の「2010-2011年国際統計ポスターコンクール」に日本代表として出品されました。世界30か国4,891名が参加し、世界第9位の評価を受けました。

今後益々のご活躍を期待しております。



藤川太志さん 益本佳幸さん

3/1

《岩城》

人命救助者に感謝状！

3月1日、岩城地区の白井義則さんと中本守さんに伯方警察署より人命救助の感謝状が贈呈されました。

これは、平成23年8月14日の早朝、海に転落した男性を発見し、白井さんと中本さんが協力して男性を桟橋に引き上げ救助した勇気ある行動に対して、愛媛県警伯方署長が敬意を表し、感謝状が贈られたものです。



白井義則さん



中本 守さん

5kmコース

■ 2部（男子中学生～39歳以下）

優勝 秦 将吾（今治市）
準優勝 求 大地（今治市）
第3位 山中 福至（今治市）

■ 3部（男子40歳～59歳以下）

優勝 石川 照夫（伊方町）
準優勝 岸菜 英和（東広島市）
第3位 玉山 廣吉（三原市）

■ 4部（男子60歳以上）

優勝 船尾 安俊（笠岡市）
準優勝 森本 憲一（上島町）
第3位 河野 金光（福山市）

■ 5部（女子中学生～39歳以下）

優勝 村上 真帆（今治市）
準優勝 高取 美咲（今治市）
第3位 宇高 葵（今治市）

■ 6部（女子40歳以上）

優勝 村上 富江（尾道市）
準優勝 織田久美子（今治市）
第3位 道場 邦子（廿日市市）

10kmコース

■ 7部（男子中学生～39歳以下）

優勝 田中 連（上島町）
準優勝 熊田 匡朗（三原市）
第3位 梶川 善樹（三原市）

■ 8部（男子40歳～59歳以下）

優勝 岡野 康（尾道市）
準優勝 神垣 哲典（呉市）
第3位 小林 博樹（尾道市）

■ 9部（男子60歳以上）

優勝 菅 勝（呉市）
準優勝 村上 富男（尾道市）
第3位 小島 節夫（松山市）

■ 10部（女子中学生～39歳以下）

優勝 本慶 七恵（尾道市）
準優勝 近藤 倫代（善通寺市）
第3位 森 由希子（尾道市）

■ 11部（女子40歳以上）

優勝 山本登代子（福山市）
準優勝 三島かおり（尾道市）
第3位 西川 浪恵（福山市）

3/11

《生名》

第25回いきな島一周マラソン大会

25回を迎えた「いきな島一周マラソン大会」に各地から、大勢のランナーが参加しました。最年少1歳（健康マラソン）から、最年長87歳（5km）まで、42.1名のランナーが参加しました。当日は風が強く悪コンディションの中、ランナー達はゴールをめざし沿道からの声援を受け島の海岸線走りぬけました。



2/17
《弓削》

平成23年度「消費者のための見守りネットワーク」 「地域見守りネットワーク」上島町全体会

2月17日、せとうち交流館において、平成23年度「消費者のための見守りネットワーク」「地域見守りネットワーク」上島町全体会が開催されました。

まず第1部として、成年後見センター・リーガルサポートえひめ支部の司法書士である石木光二先生による「悪徳商法の被害から守る成年後見制度」の講演、第2部として、愛媛県消費生活センターによる消費生活出前講座「消費者トラブル未然防止についての寸劇」、上島町での活動報告、質疑応答が行われ、約2時間で全体会は終了しました。



2/19
《岩城》

盛大にレモン集会

2月19日、岩城小学校体育館において、レモン集会（地域参観日）が行われました。

当日は、寒い中にもかかわらず、児童数を大きく上回る150人近くの方々が来校し、児童の元気な発表を参観してくださいました。

児童は、生活科や総合的な学習の時間などで1年間学んだことを中心に、各学年が趣向を凝らした発表をしました。1年生は、地域の昔話を、2年生は、自分の小さい頃のことを調べ、成長し、できるようになったことなどを発表しました。3年生は、野菜作りに挑戦したことを、4年生は、岩城の自然を守る活動をするために続けている、2年目となったEM活動を中心に発表しました。5年生では、岩城の産業についてテレビ仕立てで、6年生は、岩城でがんばっている人を取材したことから学んだことを劇にして発表しました。最後は全員で、仲間を大切にしたいと心を込めて合唱し、締めくくりました。全員が、力を出し切り、活躍できた発表会となりました。



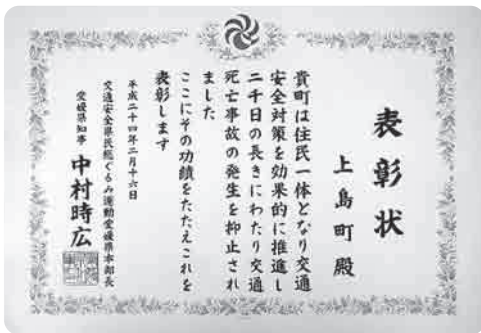
2/16

交通死亡事故ゼロ 日2000日達成 のお知らせ

2月16日、上島町は平成18年6月21日から平成23年12月13日までの2000日間、町内での交通死亡事故がゼロだったことにより、交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部長（愛媛県知事）より表彰を受けました。

これは、町民の皆さん一人ひとりが交通安全意識をしっかりと持って、交通マナーを守っていただいた結果です。

町も警察や交通安全協会などの関係機関と連携し、交通安全の啓発活動に努め、この記録が永遠に続くよう取り組んでいきますので、今後ともご協力をよろしく願います。



2/20
《岩城》

ジビエ料理講習会開催

2月20日、知新館において、ジビエ料理講習会が開催されました。「ジビエ」とは狩猟によって食材として捕獲された野生の鳥獣のことで、フランス料理用語です。

上島町生活研究協議会の会員が、料理研究家の門田智子先生を講師に招き、「イノシシ肉」を使った料理の講習会を行いました。今回の献立は「いのしし飯」「いのししのハーブ漬け焼き」「上島町特産のたまみとレモン果汁を使った「いのししとみかんのサラダ」「いのししのチリソース混ぜ」「いのししとゴボウの豆乳汁」「いのししのカレー焼鳥風」の6品です。香味野菜や香辛料等を使ってイノシシの臭みを取り、どの料理も美味しく試食しました。

来年度から、佐島地区で獣肉加工施設が稼働すると、イノシシ肉も手に入りやすくなりますので、今後、イノシシ肉を使ったジビエ料理を、是非お試しください。レシビは上島町のホームページにも掲載しております。

